

盲ろう者通訳・介助員派遣事業  
盲ろう者通訳・介助員登録申込書

平成 年 月 日

一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会 会長 様

ふりがな			性別	生年月日・年齢	
氏名			男・女	年 月 日 歳	
住所	〒				
職業					
電話					
F A X					
メールアドレス					
習得している コミュニケーション 手段及び経験年数					
資格・奉仕員登録等	※通訳や介助に関連し、資格を持っていたり、奉仕員の登録を行っている場合、その内容を記載してください。				
盲ろう者通訳・ 介助関係研修受講歴					
活動可能時間等					
連絡可能時間等					
謝金・旅費の 振込先	金融機関名				
	口座番号				
備考					
北身協 記入欄				登録者 番号	

※盲ろう者通訳・介助関係の研修受講歴がある場合は修了証書等の写しを添付して下さい。  
※内容に変更がある場合は、変更事項を記入の上、改めて提出して下さい。

※ ご住所の記入に関する注意事項 ※

ご住所の記入の不備で、郵便物がお届けできず、返却されてしまうことが多くあります。  
今一度、記入に関してご確認をお願いいたします。

住 所	〒 (記入例：111-1111 ←7桁の番号をご記入ください)
-----	---------------------------------

住所欄には、○番△号又は○番地△(枝番)まで、マンションなどにお住まいの場合は、□  
建物名と部屋番号(あれば棟番号)までご記入ください。

正例：●●市■町1条2丁目3番地4号 ▲▲マンション(棟番号)206号室

誤例：●●市■町1-2-3-4-206

上記誤例のように、建物名を省略すると、建物不明で返却されるケースが多くあります。  
建物不明、棟不明、部屋番号不明等で、持ち戻りになるケースを避け、  
確実な配送を行うため、お手数ではございますが、上記の点にご注意ください。  
また、通訳・介助員登録者証には、皆様のご住所を記載いたします。  
上記正例のようにご記入くださいますよう、ご協力をお願いいたします。

※ コミュニケーション手段の記入方法について ※

習得している コミュニケー ション手段及び 経験年数	習得されている通訳方法を以下の例を参考にして、ご 記入ください。
-------------------------------------	-------------------------------------

- 例： ・手話・・・手話、触手話など  
・指文字  
・点字・・・指文字、プリスタ通訳など  
・手書き文字

他、ご不明点などございましたら、北海道身体障害者福祉協会までお問い合わせください。